

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	日常的な外出支援について 普段は行けない様な場所でも 本人様の希望に添い個々に出かけられる様に支援する機会をもっと増やす。	入居者様の希望に添える支援が出来る様にする事。また外出希望には極力応えられる様にする。	職員が人員不足にならないようにし、入居者様の些細な声にも耳を傾け、希望に添えられる様支援する。また、外出レクや花見等の行事を増やし 日ごろから外の空気を感じて頂けるようにする。	6ヶ月
2	13	入居者様の介助方法や認知症の周辺症状での対応方法については 職員間でばらつきがありまだまだ学ぶ必要がある。	ユニット内のみならず、職員全員がさらなる知識・技術を習得し、同等レベルの支援が出来る様にする事。	職員全員が施設内外の研修や講習に積極的に参加できる環境にする。施設内において、毎月テーマを決め研修を行い 職員のスキルアップを図る。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。